

再 評 価 調 書

NO. 1

事業名	林道事業	事業区間	越前南部線(越前市春日野町～南越前町山中)			
事業目的						
効率的な林業経営の展開により県産材の利用を促進するとともに森林が有する県土保全、水源かん養等の公益的機能の高度発揮を図るため、広域におよぶ森林を適正に管理・整備するための骨格的林道を整備する。						
全体事業内容						
全体延長 L=18,008m 幅員 W=4.0m～5.0m						
事業計画	事業採択年度	用地着手年度	工事着手年度	完成予定年度		
	平成5年度	-	平成6年度	平成34年度		
事業費(千円)		全体事業費	執行済み額 (H29年度まで)	進捗率 (H29末)	残事業費 (H30以降残額)	備考
予 算 額		5,425,000	5,368,440	99.0%	56,560	
財 源 内 訳	国 庫	2,706,138	2,679,196		26,942	
	県 他	2,718,862	2,689,244		29,618	
費用対効果		1.08(総費用 98.5億円、総便益 106.6億円)				
事業の進捗状況	H29までの状況	開設延長 L=17,819m 木材生産量(整備前)350m ³ /年 ⇒ (現在)1,100m ³ /年 ⇒ (将来)3,000m ³ /年				
	H30以降残事業	延長 L=189m				
前回との比較	前回計画	今回計画	変更となった理由			
全体事業費	54.3億円	54.3億円	変更なし			
完成予定年度	平成29年度	平成34年度	林道用地の一部区間(L=189m)について、地権者に対し再三に渡る交渉を試みているが、未だ施工承諾が得られていない。 このため、事業期間を延長し、引き続き交渉を続けながら承諾が取れ次第工事を施工する。 (H29→H34)			
事業を中止した場合の影響						
林道が繋がらなければ、木材の輸送コストが増大し、間伐材等県産材の利用促進が図れなくなるとともに、森林整備が停滞するなどの悪循環を生み、ひいては災害発生の原因となる山地荒廃が進むなど、森林の持つ公益的機能が十分に発揮されなくなる。						
備 考						